

医療経営学

Health Care Economics

単位数：2単位

○廣瀬昌博 教授：地域医療政策学 津本周作 教授：医療情報学
今中雄一 教授：京都大学大学院医学研究科医療経済学
林田賢史 部長：産業医科大学病院医療情報部

1. 科目の教育方針

医療経営学とは、医療・介護・福祉施設における財務、労務、カルテやレセプト等からの医療情報を分析・評価・活用し、医師等の医療スタッフがその能力を十分に発揮できる人的資源のマネジメントや医療・介護・福祉施設の効率的な運営管理に関する能力を身につけることが目的である。とくに近未来における超高齢者社会での地域包括ケアに関与する医師をはじめとする医療スタッフや県や市町村等の財政事務担当者らが限りある医療資源の有効活用の観点から、経営に関するマネジメント能力を身につけることにある。

2. 教育目標

一般目標 general instructional objectives

- 1) 医療・介護・福祉施設における経営上の組織管理について学ぶ。
- 2) 医療・介護・福祉施設における経営上の人材管理について学ぶ。
- 3) 医療・介護・福祉施設における経営戦略について学ぶ。
- 4) 県および市町村における厚生行政上の財政状況について学ぶ。
- 5) わが国の医療経営に関する医療情報技術について学ぶ。

行動目標 specific behavioral objectives

- 1) 医療・介護・福祉施設における経営上の組織管理についてその問題点や基本的事項を説明できる。
- 2) 医療・介護・福祉施設における経営上の人材管理についてその問題点や基本的事項を説明できる。
- 3) 医療・介護・福祉施設における経営戦略について説明できる。
- 4) 県および市町村における厚生行政上の財政状況について説明できる。
- 5) わが国の医療経営に関する医療情報技術の基本的知識と応用について説明できる。

3. 教育の方法、進め方

オムニバス形式を基本とする。

4. 成績評価の方法

出席および参加状況と期末に提出するレポートに基づき総合的に評価する。

5. 使用テキスト・参考文献

1) Michel F. Drummond et al. Methods for the Economic Evaluation of Health Care Programmes. OXFORD MEDICAL PUBLICATION

医療経済学の popular な書籍

2) 久繁哲徳ら 監訳 保健医療の経済的評価—その方法と適用— じほう, 東京

*2) は1) の訳本

その他内容に応じて、適宜紹介する。

6. 教育内容

回	授業内容	担 当
1	医療経営学 総論	今中雄一
2	経営戦略と人材管理 (バランスドスコアカードの活用)	林田賢史
3	医療制度・政策	廣瀬昌博
4	DPCデータを活用したマーケティング戦略 プロブレムソリューションツールの活用	林田賢史
5	組織管理	廣瀬昌博
6	人材育成・人材管理 医療職のキャリアアップ (看護師を例として)	林田賢史
7	島根県における医療行政の実状	廣瀬昌博
8	医療会計 (財務会計と管理会計) と資金調達	廣瀬昌博
9	医療の質と安全のマネジメント	廣瀬昌博
10	医療経営における医療情報の活用	津本周作
11	DPCデータを活用した経営分析 (SWOT 分析等)	林田賢史
12	在宅医療における医療経営	廣瀬昌博
13	医療経営セミナー I	廣瀬昌博
14	医療経営セミナー II	廣瀬昌博
15	医療経営セミナー III	廣瀬昌博